

日本白斑学会
第3回 ロドデノール白斑治療に向けた研究テーマ公募のご案内（2025 年）

日本白斑学会
会 長 鈴木 民夫
事務局長 大磯 直毅

日本白斑学会と花王株式会社(株式会社カネボウ化粧品を含む、以下「花王」)は、標記研究テーマの公募を行いますので、下記の通りご案内申し上げます。

応募を希望される研究者の方は、別添応募用紙に必要事項を記載の上、下記窓口までご提出ください。

採択された場合、研究費を提供する花王との間で「受託研究契約」を締結していただきます。

（7. 研究費納付 参照）

1. 背景

ロドデノールとは、株式会社カネボウ化粧品が開発したメラニン生成抑制物質です。ロドデノールを配合した美白化粧品（医薬部外品）を使用された方の一部において白斑様の症状が生じていることが明らかとなり、2013 年 7 月に自主回収されました。発症された方は約 2 万人と推定され、使用を中止したにもかかわらず、十分な回復がみられない患者さんが現在も存在します。

2. 研究テーマ公募の目的

上記の背景を踏まえ、2022 年 9 月 25 日に日本白斑学会と花王は、ロドデノール白斑患者の完治に向けた研究・調査等に関する連携・協力をさらに推進するため、基本協定を締結しました。

本協定に基づき、患者の QOL の改善や治癒につながる科学的知見の創出、さらには有効な治療法を提案することを目的に、研究テーマの公募をいたします。

3. 募集する研究内容

白斑治療を推進する有益な知見が得られる研究

※尋常性白斑や化学白斑を対象とし、ロドデノール白斑治療への知見も獲得し得る研究

例として以下のような治療法につながる研究テーマ

- ①ヒト皮膚組織を用いた白斑病態研究
- ②白斑動物モデルを用いた病因解明・治療開発研究
- ③*in vitro* 系を用いた白斑治療標的分子の探索

※これまでの採択テーマ

第1回採択研究テーマ（2023 年度）（敬称略）

「TPC2 発現の増減による培養メラノサイトのロドデノール感受性への影響」

広島大学病院皮膚科 田中 暁生

第2回採択研究テーマ（2024年度）（敬称略）

- ・「PD-1/PD-L1 チェックポイント経路阻害による自然発症尋常性白斑の新規モデルマウス確立に基づくロドデノール白斑発症機構の解明」
東京科学大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野 沖山 奈緒子
- ・「白斑病態形成における線維芽細胞の代謝リプログラミングの解明」
慶應義塾大学医学部薬理学教室 竹馬 真理子

4. 応募資格対象者

国内の国公立大学、同研究機関、またはそれに準ずる研究機関に所属する教授、あるいは研究主宰者であること。

※文部科学省における定義に基づき、以下の全てに該当する方を研究主宰者といたします。

- [a] 独立した研究室を持つ
- [b] 研究グループの予算作成・執行の実質的な責任者
- [c] 担当課題の予算作成・執行の実質的な責任者
- [d] 特定の共同研究者や若手研究者（大学院生等）の指導の責任者
- [e] 発表論文の責任者

引用：https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/037/attach/1358880.htm

※採択された申請者（含共同研究者）が日本白斑学会会員でない場合は、速やかに学会に入会していただきます。

5. 研究期間、研究費、および採択件数

- (1)研究期間：受託研究契約締結後から最長 2028 年 3 月末まで
- (2)研究費：選考委員会にて決定（1 件につき、最大 500 万円）
- (3)採択件数：最大 2 件

6. 公募期間と採択スケジュール

- (1)公募期間：2025 年 9 月 1 日～~~同年 10 月 31 日~~⇒ **11 月 14 日** ※延長しました。
公募書類は公募期間末日までにメールにて下記窓口まで必着のこと。
- (2)選考方法：選考委員による書類審査
- (3)選考結果通知：2025 年 12 月末までに選考結果を通知

7. 研究費納付

所属代表者の所属機関と研究費を提供する花王との間で受託研究契約を締結していただきます。花王より、研究費に間接経費(管理費)を加えた費用を納付します。

8. 採択の義務・条件

- (1)進捗報告：研究期間内に中間報告をしていただきます。
- (2)成果報告：研究の成果に関して、研究終了後 3 カ月以内までに報告書を提出していただきます。

(3)成果の発表：原則として、日本白斑学会あるいは関連国際学会での発表、および、査読付き専門雑誌上への論文発表をお願いします。その際には、本研究が花王から研究資金の提供を受けた旨の記載を付記してください。

(4)権利の帰属：研究テーマの成果および知的財産等については、原則申請者(含共同研究者、所属研究機関)に帰属するものとし、日本白斑学会および花王が権利を主張することはありません。

9. 窓口：公募書類提出先・問合わせ先

花王株式会社研究開発部門 担当：佐々木、佐用

E-mail： sasaki.minoru@kao.com; sayou.tetsuya@kao.com